この道の先に NIPPO

中温化薄層エスマックC

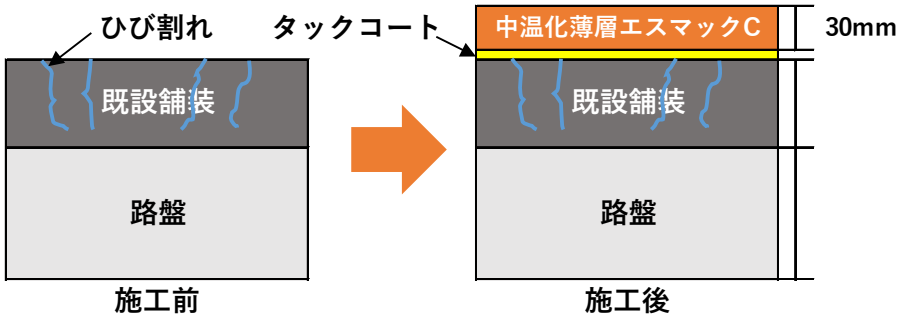
特長 1　特殊添加剤によりひび割れ抵抗性と施工性を向上させた**砕石マスチック混合物**を**薄層**（20~30mm）で舗設する工法です。

特長 2　LCC（ライフサイクルコスト）に優れた舗装です。

ひび割れが発生した舗装路面に適用しても、密粒度アスファルト混合物に比べてひび割れの発生を抑制できることから、舗装の補修回数を減らしてコストの削減が可能となります。

特長 3　**中温化技術**により、施工温度を下げても施工性が保たれ、CO_2削減による地球温暖化対策に貢献します。

混合物製造時にアスファルトに少量の水を噴霧し、アスファルトの粘度を低下させることで、混合温度を下げた製造が可能となる技術（フォームド技術）です。



老化した道路
（ひび割れ率40%程度）

施工後

© NIPPO CORPORATION All Rights Reserved.

この道の先に NIPPO

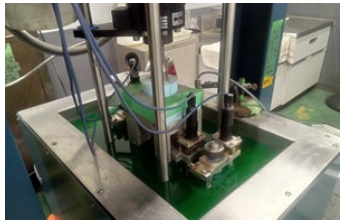
中温化薄層エスマックC

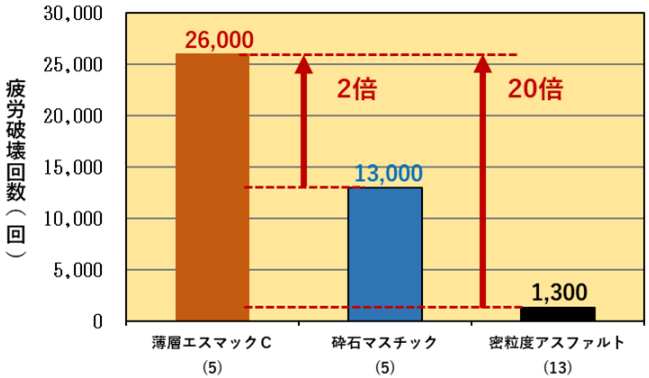
ひび割れ対策工法

- 植物繊維で補強したアスファルト量の豊富な混合物で、既設舗装からのリフレクションクラックを抑制し、耐久性に優れています。
- 老化した路面をリフレッシュすることで、すべり抵抗性の回復や荒れた路面の平たん性の改善が図れます。

疲労抵抗性

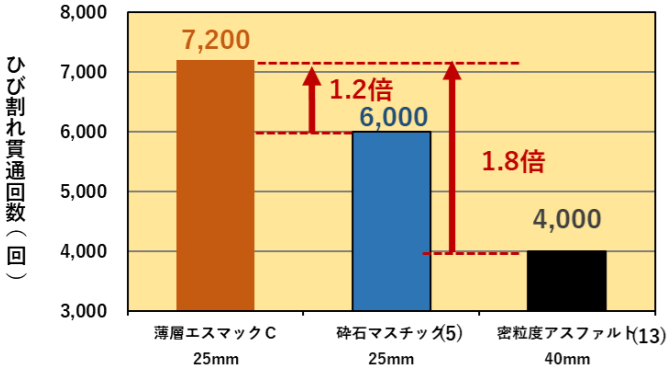
曲げ疲労試験による疲労抵抗性は、密粒度アスファルト混合物(13)の20倍、ポリマー改質アスファルトⅡ型を用いた薄層エスマック（従来品）の2倍疲労抵抗性を有しています。





ひび割れ抵抗性

ひび割れが表面に貫通するまでの通過回数は、ポリマー改質アスファルトⅡ型を用いた薄層エスマックの1.2倍、密粒度アスファルト混合物(13)の1.8倍の高いひび割れ抑制機能を有しています。



© NIPPO CORPORATION All Rights Reserved.

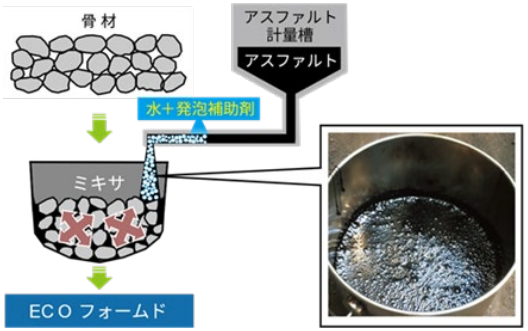
この道の先に NIPPO

中温化薄層エスマックC

フォームドアスファルト（ECOフォームド）

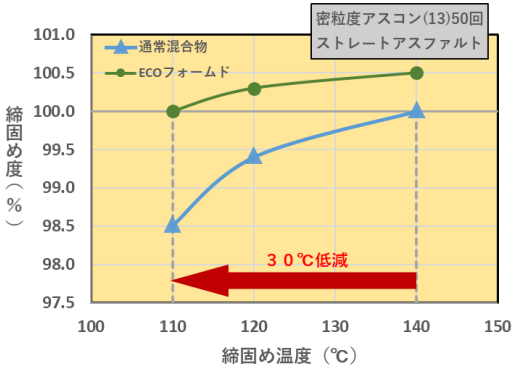
■ アスファルト混合物の製造時において、アスファルトに水を添加することにより、水が気化する際の体積膨張を利用し、フォーム化（発泡）させる技術です。

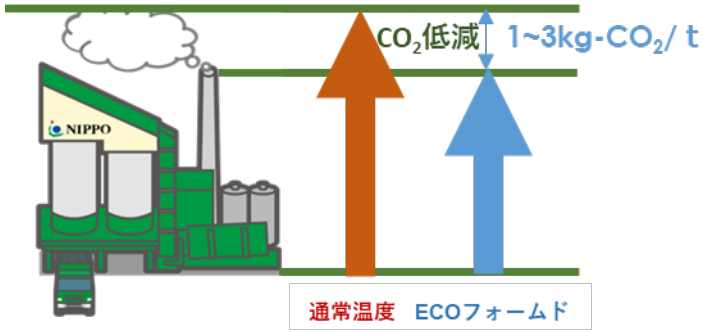
フォームドアスファルトの仕組み



締固め特性とCO_2削減

■ 通常温度から最大30℃低減しても同等の締固め度を確保できます。
■ 製造時のCO_2を 1~3 kg-CO_2/t 低減することができます。
■ 寒冷地、冬季、温度が低下しやすい強風時などでの施工に適用できます。





© NIPPO CORPORATION All Rights Reserved.